

ὁ λογος

ホ・ロゴスとは？

ギリシャ語で「言葉」と言う意味。英語に言い換えると、

“The Word”。このタイトルは、静岡盲人伝道センター広報誌第2号（1969・11月発行）から使われた。この「言葉」は、ヨハネによる福音書の「初めに言（ことば）があった。言は神と共にあった。」から引用された。

「わたしの魂は

ほめ歌をうたいます」

理事長 青山昭一郎

人生には流転という言葉が示すように、誰もが一定の方向に向かって変化して行きます。すなわち、好むと好まざるとにかかわらず、年老い、そして力が衰えていきます。そういう中において、一体何に寄り頼んで生きて行くのか、本当に大切な課題です。そういう意味での知恵、私たちの立つべきところは何処かを考えることが必要です。

日野原重明先生は著書『生き方上手』の中で医学生やナースに「死なない程度に病気をしなさい」と言われます。こんなことを言った医者は歴史上初めてだと思いますが、あれは名言です。そして先生は、ご自分がお病気をなさったということをも、まるで宝物みたいに大切にしておられます。

病気や苦難に遭うと、「なんで私はちゃんと生活していたのにこうなったのだろう」と非常に悩みます。その苦しみがあって、その人が伸びるのですが、その基になることが、その時には分かりません。それから何年もしないと分からないかも知れません。「病気で一年を失って僕は病気に負けたと思っていたけれど、それどころじゃないんです。それがあったから、その後のその



人が充実するようになって飛躍をするわけですからね。」と言われます。

恩寵というのは辛い時には分かりません。分かる日が来るまで支えが必要です。大変な障害がある方が、にもかかわらず輝いておられます。何がそうさせているのでしょうか。

はかりしれない恵みを与えて下さる神様に向かって、詩編71篇「わたしの唇は喜びの声をあげ／あなただが贖ってくださいませ。」の魂は／あなたにほめ歌をうたいませ。」と本当に言えるように願います。

聖書の御言葉、讃美歌などの言葉を心の内に一杯蓄えておくことは、クリスチャン人生の中で大いに役立ちます。讃美歌には癒す力があります。私は、「神様の恩寵によって生かされている」ということをつくづく感じさせられます。

静岡キリスト教盲人伝道センター広報誌『ホ・ロゴス』第48号 2012年4月発行
発行人：青山昭一郎 印刷所：中川プリント
発行：静岡キリスト教盲人伝道センター
〒422-8041 静岡市駿河区中田一丁目5-21
TEL 054-285-0496 FAX 054-285-0746 振替 00870-2-7003
Eメール：shizumouden@mail.wbs.ne.jp
<http://www.dct7.net/>

開館時間：祝日等を除く月曜日から金曜日、午前9時～午後5時

維持会員を募集！

当センター事業の維持・継続のために、皆様のご参加を募っています。
維持会員への加入は、1ヶ月1口100円から受け付けます。詳しくはセンターへお問い合わせください。

2012年度理事会報告

理事長 青山昭一郎

理事会は1月30日(月)に行われ、開会礼拝では高瀬一夫牧師が1テ71-1~11「純真な信仰から生じる愛を目標と題して説教をしていただきました。理事11名、監事1名の出席により理事会を開催しました。11年9月から念願の職員二人体制が実現しましたが、今後の課題は、ボランティアの減少と高齢化のため、勉強会や研修会に新たに参加していただく方々を募集することです。皆様是非、応募して下さい。また、エーデル触図作成用点字プリンターや点字を墨字に変換するソフトの購入も検討し、利用者のニーズに応えていきたいと考えています。

センターには多くの貴重な音訳・点訳の蔵書があります。今後これらのものを有効に用いて、2012年度は、作業のスリム化と必要なサービスの継続に重点を置き、一層の技術等の向上に励んでいきます。どうぞセンターを応援して下さい。今後ともよろしくお願い致します。

2011年度の活動報告 (2011年1月~12月)

図書製作状況 (主にサビエ・ネット図書館へ完成データアップしたもの)

点字図書	点字雑誌	録音図書	録音雑誌
36	6	107	8
前年比	- 5	± 0	+ 22
		± 0	

貸出状況 (貸出タイトル数と前年比)

利用者	点字図書	テープ図書	デিজィー図書
利用者	71 (+24)	178 (-14)	665 (+107)
他図書館	27 (- 1)	119 (-24)	633 (- 34)

*サビエ・ネット図書館での点字データダウンロードが338タイトルありました。(昨年は239タイトル)

※盲婦人ホームは静岡教会の汐沢はま執事が引き続き鍼・マッサージの治療所を営まれています。

※静岡英和女学院中学・高校の皆様と、静岡 YWC Aの皆様は定期的にボランティアをしていただいております。感謝です。

※図書目録第34集を作成しました。

点字図書リクエスト年間ベスト3

- 第1位『なぜ日本にキリスト教は広まらないのか』古屋安雄著
- 第2位『あなたには愛されています』大塚野百合著
- 第3位『この人を見よ 仏教からキリストへ』亀井光子著

音声デিজィー図書リクエスト年間ベスト3

- 第1位『ユダヤ古代誌』フラウィウス・ヨセフ著
- 第2位『愛とゆるし』日野原重明著
- 第3位『愛を伝える5つの方法』ゲリー・チャップマン著

維持会員のご報告 (2011年12月31日現在)

教会：19教会 1400口/月 (年額168万)

個人：58名 594口/月(年額 約71万)

●目標は1万口/月 (年額1200万) です!

今後ともどうぞ宜しくお願い申し上げます。

以上、感謝を持ってご報告させていただきます。

2011年度の決算報告 (2011年1月~12月31日)

科目	年間予算	決算
収入	2,000,000	1,917,911
の	6,000,000	7,325,298
部	1,274,000	1,481,612
	0	0
雑収入	50,000	80,645
繰り越し	151,552	151,552
収入合計	9,475,552	10,957,018
音訳・点訳関係費	450,000	382,186
機関紙・広報費	1,050,000	926,159
研修会費	300,000	315,847
イベント費	300,000	168,121
図書費	250,000	165,919
会議費	250,000	134,293
通信費	300,000	266,977
修繕費	100,000	0
水道光熱費	200,000	181,296
備品光熱費	500,000	142,774
ボランティア費	800,000	624,080
事務費	200,000	334,198
雑費	80,000	67,190
リース料	300,000	306,530
対外協力費	250,000	126,200
給与	2,700,000	3,188,400
交通費	150,520	183,120
福利厚生費	500,000	487,711
保険料	200,000	76,315
予備費	595,032	0
基金繰入		2,500,000
次年度繰越		379,702
支出合計	9,475,552	10,957,018

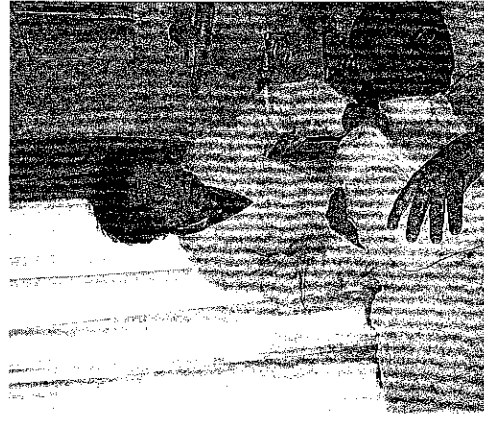
貸借対照表 (2011年12月31日現在)

資産の部	金額	負債・基金の部	金額
現金	153,041	預かり金	300,224
郵便振替	1,242,088	一般基本金	16,284,034
普通預金	4,704,526	退職引当金	600,000
郵便貯金	9,014,500	計	17,184,258
定期預金	0	事業運営基金	2,502,848
計	15,114,155	建物基金	9,328,533
建物	15,852,681	障害者基金	1,036,848
器具・備品	431,353	センター準備金	1,500,000
計	16,284,034	当期剰余金	379,702
退職引当金	600,000	計	14,747,981
合計	31,932,189	合計	31,932,189

盲人伝道センターは改革派静岡教会と同じ建物の中にあります。1階が礼拝堂、2階は盲人伝道センターと盲婦人ホーム、3階は点字書庫と牧師館です。今回は盲婦人ホームに住み込みで治療を続けておられる汐沢さん（静岡教会執事）をご紹介します。

私が現在の治療所（キリスト教盲婦人ホーム）で治療を始めてから今年で47年になります。信仰に導かれたのは、盲学校のバイブルクラスを通してでした。それまでは生きる目的も分からず暗い日々を送っていましたが、聖書を学んでいくうちに真の神さまを信じる信仰へと導かれていき、1955年のクリスマスに青山輝徳先生より洗礼を授けていただきました。22歳の時でした。先生の説教でいつも教えられたことは、「安息日の聖別」でした。クリスマス生活の基本ともいえるこの神さまのみ言葉は私の心の奥深くに刻まれていたはずでしたが、幾度か試験に会い、神さまからの厳しい訓練を受け、その中の一つを書かせていただきます。

盲学校卒業を前にして問題になったのは就職でした。礼拝が守られる職場を市内に求めていた一方、家族は実家からあまり遠くない町で開業することを勧めていました。私は教会生活を第一に考えましたが、老いていく



感謝会のお知らせ

日 時：11月3日(土・祝日)11時～15時
場 所：日本キリスト改革派静岡教会

ご利用者、ボランティア、またご支援くださる皆様との交わりの時を計画しています。
午前中は礼拝を、午後は意見交換・交わりといたします。
多くの皆様のご参加を心よりお待ちしております。

SHIOZAWA HAMA

汐沢 はまさん

静岡県掛川市出身

神さまのお導きによって

両親の意見に気持ちが悪くされ、まず家の近くで開業し、そして日曜礼拝に静岡へ通えばよいと考え、それを牧師に相談した所、「神さまを試みてはいけません。人は弱いものだから信仰を第一にするなら、まず住まいを教会の近くに置くべきです。教会から遠く離れていて最善を尽くすことなど出来ません」。私は苦しみ神さまに一心に祈りました。先生の言葉は確かですが、親に逆らうこともできません。ところがその後事態は一変し、家の方に事情ができ、開業問題は解決し、翌年卒業と共に市内のある業者に助手として就職できたのでした。職場の主人は私の条件を理解してくれ、日曜礼拝を守ることが出来たのでした。

青山先生はじめ関係の兄弟姉妹の祈りが聞かれて、1965年、小さな木造のホームが建てられ、私は入所しました。このホームは多くのクリスチャンの祈りとご支援によって建てられたもので、その主旨は盲女性クリスチャンが働きながら教会生活を確保するところにあります。

その頃から教会学校の奉仕をするようになりました。子どもたちに聖書のみ言葉を伝えることは難しく、力の弱い私にとっては決心するまでには時間がかかりました。盲人伝道センターにはキリスト教関係の貸し出し図書があって大変助かりました。このご奉仕には、神さまから大きなお恵みと祝福をいただいたかと思っております。以上、私の拙い信仰体験を書かせていただきましたが、ここで歩んでこられたのは、ただ神さまのお導きと教会に守られてのことに尽きます。常に感謝しつつ、これからも治療に、また微力ながらも教会のご奉仕に与っていきたいと願っています。

早速「旧約聖書一日一章」を送ってくださりありがとうございます。デザインが出ていて、本当に嬉しいです。これだけでも聞きながら聖書が読めます。センターの御働き、本当に素晴らしいですね。こういう図書館があるということ、どれだけ視覚障害の信徒にとっても嬉しく頼りになるか分かりません。これからもよろしく願います。言い尽くせない感謝をこめて。シャローム。

(大阪府 Iさん)



点訳に養われて

点訳者 沢谷千代子 (岐阜県本巣市)

私が岐阜のある教会へ行っていた時、数人の視覚障害者の方がいらっしゃいました。その中のお一人と私はお友達になりました。ある時その方に、「ガイドヘルパー」をしないかと勧められました。結局ヘルパーをする機会はありませんでした。その時にヘルパーをするのなら点字を知っておく必要があると思ひ、点字の勉強を始めました。数年後、やっと岐阜アソシアで点訳奉仕を始めました。私は間違ひの多い点訳をいたしました、アソシアの職員の方には大変迷惑をおかけしました。その後ある友人から静岡盲人伝道センターの事をお聞きしました。キリスト教書の点訳をしているとお聞きし、早速お尋ねしました。点訳のボランティアを始めさせていただきました。初めは手打ちでしたが、数年後にはパソコン点訳になりました。手打ちと比べると、それはそれには楽になりました。特に間違ひを訂正する時は本当に楽になりました。早く打てるのに有頂天になって点訳をしておりましたら、また間違ひの多い点訳になってしまい、ご注意ください。だんだんパソコン点訳にも慣れてきた頃、指を痛め点訳が無理になったのをきっかけとして、点訳校正ボランティアへ代らせて頂きました。一日のうちでパソコンに向かえる時間が少ないので遅々として参みませんが、何とか続けさせて頂いております。このボランティアをして一番感謝なことは、本を多く読ませて頂けることです。私の信仰はこのボランティアによって養われた部分が多い事と思ひます。感謝をします。

「不思議なオルガン」

音訳者 斎藤 迪子 (奈良県天理市)

静岡キリスト教盲人伝道センターでの最初の録音図書製作(1989年頃)は、「不思議なオルガン」でした。大人も引き込まれる「レアンダー童話」と言われている創作童話です。すっかり忘れておりましたので、この原稿を書くにあたりまして、この本が一番に懐かしく思い浮かびました。調べてみたら、岩波書店の少年文庫の中に、装丁新しく「不思議なオルガン」の本は今も健在でした。その頃はいろいろな本を読ませていただき大変勉強になりました。

そしてその頃には、11月3日恒例のセンター感謝会にも出席させていただきました、お元気な青山先生にもご挨拶が出来、センターの歩み、その尊いお働きに数々に心打たれて励まされました。お集まりの静岡教会の皆様はとて優しく親切な方ばかりで、1階から屋上までの一室一室を丁寧に案内して下さり、録音機器の多様な事、沢山の蔵書の整理、テープ類の管理、そして事務的なお仕事等、複雑なお働きに頭下がる思いでした。神妙な気持ちで「富士山がみえるかも……」と屋上にご案内下さいましたが、その眺望の素晴らしさは奈良では体験できないものですから、今もすっかり心に残っております。その2、3年後、夫も一緒に感謝会に出席、そこでの小さな音楽のご奉仕は良き思い出となっております。今は天国から私の拙いご奉仕にハラハラしているのでは…….といつも思っております。

最近教会バザーが毎年センター感謝会と重なっております。いつも失礼させていただき申し訳なく存じております。ただ今の私に与えられている残り少ない日々の中、「信徒の友」のご奉仕が与えられていることを心より感謝しております。「不思議なオルガン」の静かな音色のように、聴いて下さる方のごところに、心が届きますようにと祈りを込めて。これからも未熟な者ではございますが、どうぞ宜しくお願い申し上げます。



ご献金感謝いたします

(2011年1月～12月) 敬称・回数は省略させていただきます

【個人】

青木義矢、青山昭一郎、青山輝徳・鶴江、赤瀬和子、秋月淑子、明峯惇子、浅田信子、足立正範、荒井徳雄、荒木孝夫・洋子、一條シン、伊藤忠男、市村ケイ子、伊藤てる、稲井房子、稲垣宣子、稲垣正男、井上和枝、井上克世、井上都希子、井上文子、岩崎谷子、岩瀬智子、岩谷紀子、植草榮一、植田喜三郎・みよ、宇賀充、臼井幸子、内田千波、内田登、宇都木伸、梅田純一、江口真理、大栗幸子、大崎真粧代、大沢栄子、太田秀子、大野日美子、大橋徹、大森とし子、岡本明美、小川孝子、奥田昭弘、桶沢二三江、長田満、長村芳子、越智福夫、尾上真奈美、小幡美智子、影山笑美子、勝山志づえ、葛山悟志、加藤朝子、加藤隆子、加藤照子、金澤真美、金子千鶴、金子十三松、神尾千鶴、上妻昭江、上原菊子、川合典子、川口康子、川上静子、川澄君子、貫洞賢次、経塚武、国方敏治・恵子、久保裕司、草野計雄、倉橋佐江子、熊谷定男、国府田修二郎、小島洋子、小島芳子、小谷和海・洋子、小谷友治、後藤忠治郎、小林泉一郎、小林猛、小林美美子、小宮山茂則・照子、近藤久靖、西條献児、斎藤迪子、坂井純人、坂部福次・福代、坂部勇、佐々木茂、佐藤公義、佐藤邦也、佐藤恵子、澤野さおり、三瓶忠克、塩坂多美子、汐沢はま、柴尾亨、島田充子、島袋正直、白岡庸子、城間祥介、新貝香織、菅原英樹、杉山清美、鈴木経子、鈴木啓子、鈴木紀子、鈴木雅樹・瑞江、鈴木御記子、須山英三、添田信江、十河享、平良佳恒、高岡茂子、高木輝夫、高橋みち子、高山由利子、武井百合子、武田恒義、竹内すみ、谷川泉、谷川謙、多々良友彦、田村和代、壇原久由、月岡米子、月岡佳久、辻泰男、遠山信和、トーマス&順子、ペリマン、鳥飼富士夫、中尾慎宏、長尾知明、中島貞枝、中島富子、永島澄子、中田小羊、永戸京子、長渡研史、中山れい、西堀則男、西村永湖、西森統子、西山牧子、野池達也、野村康雄、芳賀力、橋原ふみ子、橋本克也、橋本剛、長谷川正一、長谷川正志、蜂谷はる子、服部時久、服部真理子、花島光男、羽野浩雪・環、濱野直子、原 宏、林真理子、伴裕子、東田咲樹、平野翠、広瀬牧夫・信子、藤井好子、福原末男、藤根敏子、藤野咲子、伏見明子、芳我秀一、細井ヤス子、前田茂己・洋子、真柄周吾、横山信篤、松浦正恵、松本剛典、松本美美、松山和子、丸山光、三浦昭子、三神善樹、美田嘉信・早苗、宮崎都始子、宮地多穂子、宮本博文、宮本三千代、村上資朗、村瀬光枝、村田寿和・純子、望月明・鈴子、森平邦子、森本春子・志人、八木久江、安田正之・愛子、矢部美佐子、山際喜佐夫、山口俊郎、山崎保男、山下朋彦・宣子・愛里、山下タカ子、山科俊子、山田ふみ子、山梨和江、山本絹枝、油井よし、横田愛子、横田岳人・雅美、横田隆・みのり、横山米子、吉岡繁、吉岡成二・恵美子、吉川禮子、吉坂リウ子、吉田晃啓・豊子、吉田一一、吉田京子、吉田由臣・ナヲ子、依田康子、渡辺直大、渡辺のり子、渡辺基子、匿名3名

【教会・団体】

(日キ教団) 隠岐教会、鹿沼教会、鎌倉雪ノ下教会、埼玉新生教会、坂出大浜教会、佐渡教会、静岡教会、静岡教会、静岡一番町教会&こどもの教会、静岡草深教会&婦人会、島田教会、清水ヶ丘教会、砂町教会、手宮教会、田園調布教会、東村山教会、聖ヶ丘教会、森小路教会友愛会、大和キリスト教会、(日キ教会) 磐田西教会、大阪姫松教会、札幌桑園教会、夙川教会日曜学校、湘南教会、須賀川めぐみキリスト教会、聖園教会婦人会&日曜学校、西経堂伝道所、福岡城南教会、横浜海岸教会、(在大韓) 明石教会、東京聖書教会 (イエス・キリスト) 高松田村町教会、八幡福音教会、(キリスト兄弟団) 千葉鎌池キリスト教会、(同盟基督) 下馬福音教会、(バプ連盟) 巻岐キリスト教会、(福音キリスト連合) 前橋キリスト教会、(バプテリスト・バイブル) 小山聖書

浸礼教会、(ナザレン) 浦添ナザレン教会、(日本フリー・メソ) 清水草薙教会、(ホーリネス) 福岡教会、(無教会) 岡山聖書集会、浜松聖書集会、(日本長老) 調布南教会、(改革長老) 東須磨教会、(聖公会) 宮古聖ヤコブ教会、(単立ペンテコステ) 岐阜純福音大森チャーチ、(単立) 大阪中央教会、オリープの木キリスト教会、静岡その枝キリスト教会、聖和会 新井教会、八街グレイス教会、大垣市内信徒会、関西学院宗教学活動委員会、関西盲人宣教会、静岡市内キリスト教連絡会、静岡盲信徒会、超教派キリスト教視覚障害者友の会、日本キリスト教団中静分区分婦人部、(改革派) 青葉台キリスト教会、芦屋教会婦人会&維持会員、厚木教会&教会学校、伊丹教会、板宿教会、稲毛海岸教会、犬山教会&兄弟会&姉妹会&維持会員、宇都宮教会、江古田教会&女性会&子どもの教会&維持会員、恵那教会、大垣伝道所&壮年会、大阪教会執事会、太田伝道所&婦人会、大宮教会&CS、大屋伝道所、岡山教会、岡山西伝道所&婦人会&維持会員、男山教会、尾張旭教会&姉妹会&維持会員、春日井教会サフラン会、勝田台教会&女性会、金沢伝道所、上諏訪湖畔教会、上福岡教会、川越教会&婦人会、北中山伝道所、北沼津キリスト教会、岐阜加納教会&婦人会、桑名伝道所&婦人会、恵泉教会&婦人会、甲子園教会、高蔵寺教会&姉妹会&維持会員、高知教会、神戸長田教会&維持会員、湖北台教会&教会学校&維持会員、坂出飯山教会婦人会、堺みくに教会、坂戸教会&CS、佐久伝道所、滋賀摂理伝道所、静岡教会&執事会&婦人会、清水伝道所、湘南恩寵伝道所&日曜学校、新浦安教会女性の会&日曜学校、神港教会&婦人会&聖書学校、新所沢教会、宿毛伝道所&婦人会、鈴蘭台教会&婦人会、西神伝道所、関キリスト教会&姉妹会、せんげん台教会、仙台教会、仙台栄光伝道所、仙台カナン教会、善通寺教会&男子会&婦人会、千里摂理教会、千里山教会&婦人会&維持会員(8名)、草加松原教会、園田教会&婦人会、高松教会、高松東教会、宝塚教会聖書学校&維持会員、多治見教会&婦人会、田無教会&ルデヤ会&婦人会、千城台教会&女性の会、秩父教会、鮎子栄光教会&教会学校、つくばみことば教会教会学校、津島教会、綱島教会&男子会&婦人会&日曜学校、東京教会、東京恩寵教会&聖書学校、徳島教会、所沢ニューライフ教会、豊明教会&維持会員、那加教会&婦人会&CS、長丘教会、中津川教会、長野伝道所、名古屋教会&婦人会&維持会員、名古屋岩の上伝道所&婦人会、灘教会&執事会、奈良伝道所、新潟伝道所、新座志木教会、新居浜伝道所、西鎌倉教会、八戸伝道所、羽生栄光教会、花小金井教会&婦人会、東川口教会、東仙台教会&CS、東広島伝道所、広島教会&婦人会、船橋高根教会&男子会&婦人会&教会学校、平和の君伝道所教会学校、松戸小金原教会&アネモネ会、松山教会&婦人会、三郷教会、瑞浪伝道所&婦人会&維持会員、南浦和教会&維持会員、南越谷コイノニア教会&SS、南与力町教会、盛岡伝道所&教会学校、八事伝道所、山形伝道所、山梨栄光教会&教会学校、山本伝道所婦人会、横浜教会&CS、横浜中央教会、吉原富士見伝道所維持会員、四日市教会&婦人会、六戸伝道所、和歌山伝道所、和田山伝道所維持会員、巨理伝道所&のぞみ幼稚園、北四国連合婦人会、阪神地区東部婦人会、中部中会長老会、中部中会信徒研修委員会、中部中会執事活動委員会、中部中会連合婦人会、改革派神学校学生会、シロアムの会、OPC ミッション、静岡首婦人ホーム

皆様からの尊いご献金を心から感謝申し上げます。

